



<浸透性エチルシラン撥水剤>

サンハイドロック

コンクリート長寿命化・美観維持用撥水剤

サンハイドロックは、高い撥水性能と耐候性を併せ持った、高性能の撥水剤です。コンクリート表面に塗布することで、内部に含浸し、強固な撥水層を形成して、コンクリートを保護します。



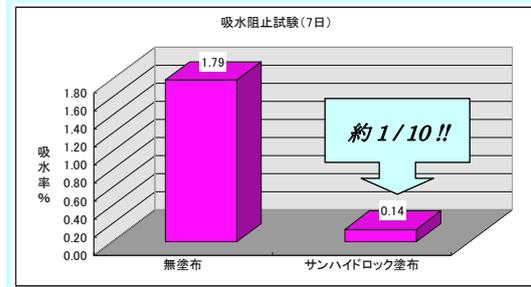
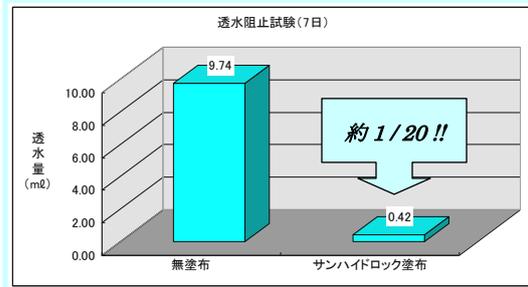
- ☆ コンクリートの汚れを強力に抑制し美しさを保持！！
- ☆ コンクリートの塩害劣化を抑制！！
- ☆ コンクリートの凍結融解による劣化を抑制！！
- ☆ コンクリート内部の鉄筋腐食を強力に抑制！！
- ☆ コンクリート構造物のライフサイクルコストを低減！！



■ 特 性

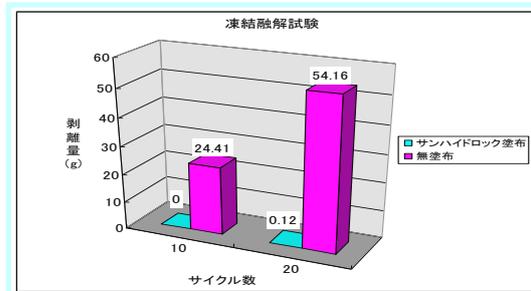
美観維持・劣化防止 《優れた透水・吸水抑制能力！》

外部から水が侵入しにくくなることで、コンクリートの汚れや劣化を抑制します。



凍害対策 《高い凍結融解抵抗性！》

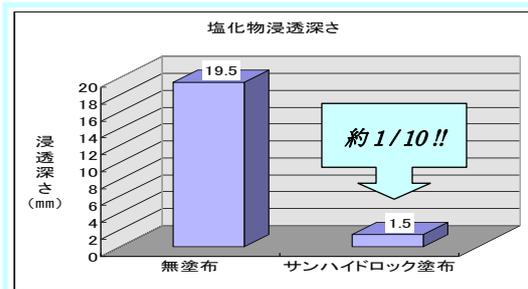
寒冷地や凍結防止剤が作用する過酷な環境でのコンクリートの凍結融解を抑制します。



*サイクル数：塩害環境下での凍結と融解の繰り返し

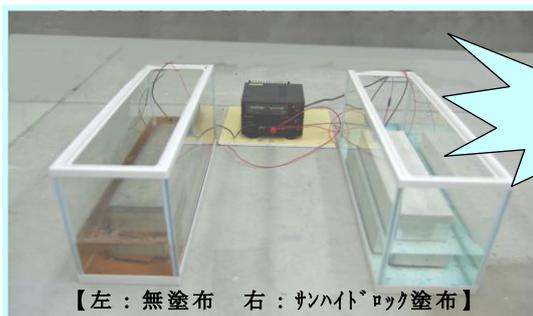
塩害対策 《塩化物からコンクリートを保護！》

沿岸部や降雪地で多発する塩害の要因である塩分のコンクリートへの浸透を抑制します。



鉄筋保護 《鉄筋の腐食を強力に抑制！》

塩分などの水により侵入する劣化因子から鉄筋の腐食を強力に抑制します。



鉄筋質量減少
約 1/40!!



<電食試験：塩水中の鉄筋コンクリートの鉄筋腐食を電食により促進>

■ 基本性能

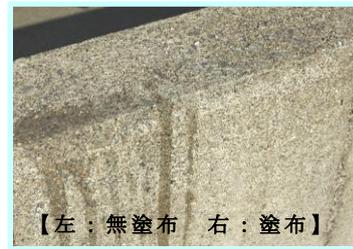
- ☆ コンクリート内部に含浸するため、外観を損なわず、塗膜のように膨れや剥がれもない！
- ☆ 形成された撥水層は水蒸気を外へ透過するため、コンクリート内部に湿気がこもらない！
- ☆ 塗膜や水系撥水剤と違い、旧塗膜や撥水層の除去を伴わず何度でも塗り重ねが可能！

■ TYPE

サンハイドロック L NETIS 登録番号：CB-130015

《低温・高温環境でも安定した性能で施工可能》

- ◎ 塩害・凍害・中性化・ASR による劣化の進行を遅らせ、コンクリートを長寿命化！！
- ◎ 施工可能気温は-20℃以上 60℃未満！従来の水系撥水剤では実現できなかった低温環境下での施工が可能であると同時に、高温環境下でも安定した性能を発揮！！



【左：無塗布 右：塗布】

サンハイドロック G

《短い表面乾燥時間は日々の維持管理業務にも最適》

- ◎ 塩害・凍害・中性化・ASR による劣化の進行を遅らせ、コンクリートを長寿命化！！
- ◎ 短い表面乾燥時間は現場の早期開放を可能に！！

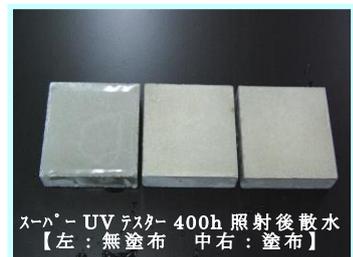


【左：無塗布 右：塗布】

サンハイドロック S

《高耐久のコンクリート美観維持と汚れ防止》

- ◎ 高耐久な撥水層でコンクリートの美観を長期間維持！！
- ◎ 優れた吸水防止性能でコンクリートの汚れを防止！！



スーパー UV レスター 400h 照射後散水
【左：無塗布 中右：塗布】

■ 施 工 仕 様

< 荷姿 >

TYPE-L : 15kg, 3.6kg / 缶 TYPE-G : 15kg, 3kg / 缶 TYPE-S : 14kg, 3kg / 缶

* コンクリート長寿命化、塩害凍害対策等の場合は TYPE-L もしくは TYPE-G を使用して下さい。

< 標準塗布量 >

約 150g / m² / 回 (TYPE-G は計 300g / m² を標準塗布量として下さい。)

< 施工用具・塗布方法 >

ローラー・刷毛・吹付け器等にて、ムラのないよう均一に薬剤を塗布して下さい。

* 施工工程や施工時の注意事項については別途標準施工仕様をご確認下さい。

< 材料の取扱・保管 >

- (1) 施工時及び材料の取り扱い時は十分な換気を行って下さい。
- (2) 材料は直射日光下での保管は避けて下さい。
- (3) 材料に水や異物が混入することは避けて下さい。

< 注意事項 >

- (1) 施工用具は洗浄用アルコールにて洗浄して下さい。
- (2) 施工用具等の洗浄液が河川に流出したり、土壤に染み込まないように注意して下さい。
- (3) 容器より取り出した溶液を再度容器に戻さないで下さい。
- (4) 基本養生時間は 24 時間程度(20℃)ですが、数日は水がかからないことが望ましいです。

(注1) 記載数値等はすべて自社試験の結果であり標準のものでございます。施工方法や施工条件により、各々多少の幅が生じることがございます。

(注2) 記載されている特性の数値はすべて水セメント比 55 の普通コンクリート(BB)にて制作した供試体に TYPE-G を塗布して試験行ったものになります。



三商 株式会社

マテリアル事業部 開発課

【本社】

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 3-25-32

TEL:052-935-5501 FAX:052-935-5508

【開発課& Laboratory】

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277

TEL:0568-89-5507 FAX:0568-89-5509